

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・引越したため、スペースが広くとれるようになった。 ・部屋のしきりも工夫出来ている。 ・クールダウンの部屋も確保できている。 ・送迎なども踏まえ、職員配置をしている。 ・トイレが広く、多目的に使える。 ・段差がない 車いすの出入りもバリアフリーになってきている。 ・勉強机と椅子等のスペースがあり、運動するスペース、子どもが少し走れるスペースもある
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	0	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAを行えるよう、書類のフォーマットを工夫している。 ・コーチング研修や、感覚統合の研修に参加している。 ・外部の研修にも積極的に参加している。 ・年一回保護者向けアンケートを実施し、業務の公表と業務の改善をしている。 ・保護者様と一対となって職員が話を聞いたりして意向等を聞いている。 ・第三者委員会は現在設置していない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	2	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の声を聴いて職員一同そのお声や、子どもの様子から分析し、行動している。 ・面談を通して、ニーズなどの聞き取りをしている。 ・バイナンドは今後活用を検討する。 ・支援の共有会議を行い、またその日の利用者に応じた活動プログラムを実施している。 ・活動プログラムの立案を、職員全員で行い1人1人の子どもに対して支援を行っている。 ・イベント時には企画書を作成し、目的の共有を職員間で行っている。 ・週一度支援内容を見直している。 ・朝礼と終礼を実施しており、申し送りや注意事項を確認している。 ・個別的な支援と集団(社会性)の部分を入れるようにしている。 ・職員間で正確な情報共有ができるよう、書式を作成し、客観的な視点で、記入している。 ・半年に1回モニタリングを行い、課題の見直しを行っている。 ・朝礼の前に課題の見直しを行い、終礼でも振り返りを行っている。 ・ガイドラインの研修を月1~2回行い、支援の見直しを行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	0	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1	0		

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス担当者会議には児発管が参加しており、参加する前に職員間で共有会議を行っている。 ・送迎時に、その日の児童の様子等学校の先生にお聞きし情報共有を行っている。 ・急な変更に対しては、直接情報を頂いている。 ・専門機関の研修に参加している。 ・保護者の方への連絡はノートに記入し、様子等お迎え時にお伝えしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	5	0	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	2	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に運営規定や、支援の内容等について説明している。 ・親子活動を通して保護者同士の連携を図っている。 ・契約時に説明したり、ボックスを設置している。 ・通信を発行して、活動の様子をお伝えしている。 ・保護者様からの声や、悩み等の相談事には、迅速に対策を考え実行していく事を心掛けている。 ・保護者様からの苦情があった場合は、職員全員で会議を行い今後の改善策を考えている。 ・地域住民の招待は、コロナ渦の為できていない。 ・個人情報の取り扱いについては、普段から職員間で話題にだし、来客時にも気を付けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	1	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	0	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1	1	<p>・フローチャートを作成し、事務所に掲示しているが、周知までできていなかった。</p> <p>・年2回避難訓練を行っている。</p> <p>・虐待防止研修を、年4回行っている。</p> <p>・アレルギーに関しては、医師の指示所が必要な児童はいないが、契約時のアセスメントで聞き取りを行っている。</p> <p>・ヒヤリハットは、後回しにしない事を職員間で心掛け、2週間に1度改善策を話し合っている。</p>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	